

「作るって楽しいね ～作品展～」

作品展では、いろいろな作品作りを楽しんでいたお子さん達。初めて触れる材料や道具などの使い方を知りながら一生懸命に取り組む姿が見られました。あやめ組の共同製作では、お神輿を作りました。個人製作とは違い、“お友達と一緒に作ろう”と頑張る姿が見られ、「私もやりたい!」「ここに貼るの?」などと進んで活動に参加していました。作業中には、「いいね!上手だね!」「少しずつ出来上がってきたね!」などと互いに励まし合ったり喜び合ったりする姿が見られました。完成すると、「やったー!」と嬉しそうな表情を見せていました。一緒に作り上げ、クラスが華やかに変わっていく様子を楽しみながら素敵な作品を作ることが出来ました。

さくら組は「ちいさなちいさなおかしのまち」という絵本を題材にしました。個人製作では、紙粘土を使ってコップを作ったり、ボンドをホイップクリームに見立て本物そっくりなケーキを作ったりしました。ビーズや布などを使って、細かい作業を最後まで頑張る姿が見られました。

すみれ組の共同製作では、大きなトトロをみんなで力を合わせて作りました。トトロのお腹には、手作りのフェルトを付けてとてもダイナミックで可愛い作品になり、みんなのアイドル的存在です。新聞紙を丸めたり両面テープをはがしたりどのお子さんも積極的に参加していました。

これからも、作品展の余韻を楽しみつつ、「作るって楽しいね!」「やってみたい!」の気持ちを大切にしながら、作品づくりに取り組んでいきたいと思えます。ご家庭から頂いた廃材を使って、おもちゃ作りを引き続き楽しんでいるところです。ご家庭でも、子ども達の素敵なアイデアを聞きながら親子で製作活動を楽しんでみて下さい。



=みんな真剣に自分たちの思いを形にしてみました=